



オシップ・ザツキン 作 「女のトルソ」
Ossip Zadkine Torse de Femme

ブロンズ製 H = 99cm

1955年制作

作家略歴 【オシップ・ザツキン】

1890年	ロシア、ベラルーシのヴィテプスクに生まれる
1905年	イギリスに渡り、サンダーランドの美術学校で学ぶ
1906年	ロンドンの美術工芸学校に通う
1909年	パリの国立美術学校(エコール・デ・ボザール)に入学するが、半年で退学
1911年	サロン・デ・ザンデパンダン と サロン・ドートニス に出品し始める ブランクーシ、アーキペンコ、リブシッツ、モディリアアーニらと交遊
1913年	ピカソ、ドローネー、アポリネールと出会う この頃、古代やアフリカの彫刻から得たプリミティブな要素を作品に採り入れる
1919年	ブリュッセルのル・サントール画廊で初個展
1921年	フランス国籍を得る 内外の数多くの展覧会に出品を開始
1926年	パリでの最初の個展
1931年	二科会会員となる
1937年	パリ万国博覧会 に作品を展示
1941年	戦禍を避けてアメリカに渡る
1942年	ニューヨークでの 亡命芸術家展 に出品
1945年	パリに戻る
1946年	アカデミー・ド・ラ・グランド・ショーミエールで教鞭を執る一方、自らのアトリエに私塾を開く
1949年	パリ国立近代美術館で回顧展
1950年	第25回ヴェネツィア・ビエンナーレ で彫刻大賞を受賞
1951年	ロッテルダム市の依頼で《破壊された都市の記念碑》の制作に着手
1953年	《破壊された都市の記念碑》設置
1958年	パリのフランス思想館で回顧展
1959年	国立西洋美術館開館にあたりフランス文化使節として来日
1960年	フランス芸術大賞を受賞
1967年	没する